

(様式1)

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

学校名 岩美高等学校

重点項目	基礎学力向上	提出日	平成31年1月31日
------	--------	-----	------------

1 学校目標 (本校のミッション)
1 郷土を愛し、鳥取県及び地域に貢献する人財を育成する。 2 自らを信じ、他者を敬い、礼節を重んじる人間を育成する。
2 重点項目に係る目標 (1) キャリア教育を推進し、自らの将来について主体的に考える力を養う。 (2) 生徒の主体的な学びを支援し、解決する力、決断する力を身につけさせる。 (3) 多様な生徒を理解し、一人ひとりの自己肯定感を伸長する。 ＜数値目標＞ ・基礎力診断テストのD3層人数を1年次と2年次で比較→2年次で、1年次の1割減 ・第1志望での進路決定率→9割以上 ・UDを意識して教育活動を展開している教員の割合→7割以上
3 事業計画 (事業名、事業概要) 【関連独自事業】 生徒の人間力向上、社会人としての基礎を築くことを目的として、「基本的生活習慣」「学力向上」「健やかな心身の育成」を三本柱とする「キャリア教育」をすべての学校生活の中心に位置づけ、系統的な教育活動を展開する。 (1) 基礎学力の定着と進路保障 (「学びチャレンジ」プログラム) 基礎・基本が必要な生徒から、上級学校への進学意欲を持った生徒など多様な生徒一人ひとりに対応した学習指導が必要である。そこで長期休業中の補習、平日補習及び個別指導を通じて学力の定着を図り、将来展望を持たせる。 (2) 円滑な高校生活への移行 (新入生宿泊ガイダンス) 高校生としてのルール・マナー及び学習に向かう姿勢を身につけるため、高校入学後の早い時期に、1泊2日の宿泊研修を実施する。 (3) 進路意識の高揚 ・インターンシップを通じた進路指導 職業現場を具体的に体験することにより、職業特性や必要な資質などを理解する。と同時に、地元企業に対する理解を深め、将来の職業選択の参考にする。 ・社会人講師等による体系的な学習指導 自己理解の第1学年、自己体験の第2学年、自己実現の第3学年と目的を定め、社会人講師を活用したキャリア意識を向上させ、学習意欲の喚起を図る。 (4) 特色ある教育活動の展開 ・健康教育・個別支援教育の充実 ・類型別諸行事の充実

※数値目標は、年度内に実施するアンケートや実績をもとに、年度末に再度設定予定。